

東京校歌祭に初めて参加しての雑感

29期 仲田 元昭

昨年の11月のメルマガで大先輩の19期細田様が校歌祭の参加者が少ないと記事を拝読し、一度は参加しようと思っていた。

参加者が少ないとのこと、一員として何にかお手伝い出来ないかと、小生の出来る範囲でクラスと街歩きの参加者に参加をと呼び掛けたら、小生を含め3名の方が既に申込済みであった。同時に新年会で名刺交換した役員さんにも会報、メルマガで広報済みではあるが、各期の同期会代表や評議員に個別に参加をお願いしてはどうかと提案した。

初めて令和7年10月26日杉並公会堂で開催の校歌祭に参加したので、次年度参加を考えて頂く同窓生の皆さまのご参考になればと、実施状況と雑感を述べたいと思う。

「令和7年10月開催の校歌祭実施状況」

- ・集合場所・時間：JR荻窪駅から徒歩7分程の杉並公会堂 11時半（杉並公会堂入口玄関で母校の旗を持ち役員が出迎え）
- ・参加校：21校（商業高校では一商と母校の2校）
- ・開演：12時10分 母校は4番目でしたので、12時25分に大ホール入口に再集合、12時45分頃母校順番、校歌と応援歌合唱
- ・参加者：29名（同窓生22名：19期3名、22期1名、26期6名、28期3名、29期2名、30期1名、31期3名、39期1名、47期1名、48期1名、母校：7名：生徒5名—修学旅行の後のために少ない一校長先生1名、先生1名）

・反省懇親会：参加希望者のみ（荻窪駅前）：13時半頃から約2時間

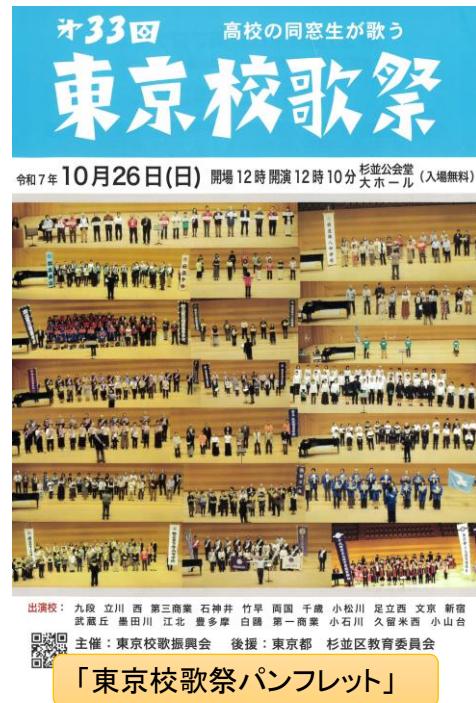
「雑感」

小雨で肌寒い天気であったが、参加者は大先輩の19期3名（傘寿以上19名）の参加を含め29名と、例年より少ない参加者のようだ。過去に同窓会として100名参加の目標があったと聞く（前山田校長先生も新年会で）。盛大な校歌祭になることだろう。若いシニア世代の32期から48期の参加は3名のみ、若いシニア世代に30名以上の参加を期待したい。

今回は練習なしの本番であったが先生のピアノ演奏で、青春時代を思い出し先輩・後輩・母校の生徒さんと一緒に大声で思い切り歌うことが出来、大変清々しい気持ちで無事終え、達成感を味わうことが出来た。

反省懇親会では、先輩や後輩の皆さんと若き青春時代の想い出や、母校の今後について少し意見交換も出来、大変充実した有意義な時間を過ごすことが出来た。その後19期と28期の先輩とは、メール交換もでき新たな同窓生との輪を広げることも出来、校歌祭行事開催にご尽力賜っている先輩役員の皆さんにお礼と感謝を申し上げます。

是非、同窓生の皆さん一度校歌祭に参加され、一緒に校歌を歌い青春時代を思い出し、同窓生の交流の輪を広げ、有意義な時を過ごしませんか。（寄稿：2025年11月3日）



「先生のピアノの演奏で校歌と応援歌を歌う生徒と同窓生」